

平成21年2月 東京地区百貨店売上高概況

平成21年3月19日

I. 概況

1. 売上高総額	1,160億円余
2. 前年同月比	-11.7% (店舗数調整後/12か月連続マイナス)
3. 店頭・非店頭の増減	店頭-12.2%(84.7%) : 非店頭-9.1%(15.3%) ()内は店頭・非店頭の構成比
4. 調査対象百貨店	13社 28店 (平成21年1月対比±0社0店)
5. 総店舗面積	985,275㎡ (前年同月比:1.9%)
6. 総従業員数	18,787人 (前年同月比:-2.0%)
7. 3か月移動平均値	7-9月 -3.0%、8-10月 -6.0%、9-11月 -6.9%、 10-12月 -8.9%、11-1月 -9.2%、12-2月 -10.5%

[参考] 平成20年2月の売上高増減率は2.8%

【2月売上の特徴】

- (1) 衣料品は全般に不振な中で最終処分セールが相対的には堅調であったものの、スプリングコートなど春物プロパー品の動きが鈍く全体を押し下げる要因となった。
- (2) 2月のバレンタイン商戦は、値頃感のある商品に人気集中し高額品は苦戦した。当日が土曜日に重なったこともあり、1月からの通期では昨年をやや下回る結果となった。
- (3) 入店客数は前年比95%~97%の店舗が多く、営業日数が1日減少したことを考慮すると前年に近い入店状況で推移したといえる。
- (4) 都内各店で集客イベントに注力しており、地方物産展以外でも特に食料品をテーマとした各種催事が積極展開され相応の反応が得られている。

【要因】

- (1) 営業日数増減 27.9日 (前年同月比-1.0日)
- (2) 入店客数増減 (回答店舗数で見る傾向値/前年同月比)
①増加した:1店、②変化なし:1店、③減少した:17店、④不明:4店
- (3) 2月歳時記 (バレンタインデー、節分、立春) の売上 (同上)
①増加した:1店、②変化なし:8店、③減少した:3店、④不明:11店
- (4) 翌月売上見通し (回答店舗数で見る傾向値)
①増加する:1店、②変化なし:7店、③減少する:11店、④不明:4店

東京地区百貨店 売上高速報 2009年02月

※店舗数調整後 ()が調整前

	売上高(千円)	構成比(%)	対前年増減(-)率 (%) ※
総 額	116,019,223	100.0	-11.7 (-10.6)
紳士服・洋品	7,620,853	6.6	-22.0 (-22.0)
婦人服・洋品	23,005,417	19.8	-13.7 (-13.2)
子供服・洋品	2,858,371	2.5	-9.0 (-8.7)
その他衣料品	2,774,493	2.4	-19.5 (-19.4)
■ 衣 料 品	36,259,134	31.3	-15.7 (-15.4)
■ 身のまわり品	15,198,566	13.1	-10.5 (-9.4)
化粧品	6,308,888	5.4	-10.1 (-9.6)
美術・宝飾・貴金属	5,324,949	4.6	-22.9
その他雑貨	7,641,859	6.6	-13.5 (-11.3)
■ 雑 貨	19,275,696	16.6	-15.3 (-14.4)
家具	2,119,018	1.8	-16.3 (-15.7)
家電	611,847	0.5	-33.7
その他家庭用品	4,272,719	3.7	-21.5 (-20.7)
■ 家庭用品	7,003,584	6.0	-21.3 (-20.7)
生鮮食品	4,186,518	3.6	-11.1 (-7.2)
菓子	9,947,899	8.6	-8.5 (-7.2)
惣菜	5,847,168	5.0	-11.5 (-10.4)
その他食料品	9,454,892	8.1	-2.9 (-0.9)
■ 食 料 品	29,436,477	25.4	-7.8 (-5.9)
食堂喫茶	3,206,435	2.8	-11.5 (-5.6)
サービス	2,147,922	1.9	17.7 (21.9)
そ の 他	3,491,409	3.0	48.0 (48.2)

注) 構成比は計算処理上必ずしも100%にはなりません。
本統計には消費税は含まれておりません。(■は主要5品目)

対前年増減(-)率 (%)

商品券	2,217,742 千円	-29.2
従業員数	18,787 人	-2.0
店舗面積	985,275 m ²	1.9
営業日数	27.9 日	前年 28.9 日

Ⅱ. 商品別の動き

主要5品目は、全品目がマイナスとなった。菓子は前年比較を開始して以来初のマイナスとなった。またその他食料品が2か月ぶりにマイナス、化粧品は3か月連続マイナスとなった。

【商品別売上前年比の寄与度とトレンド】

商品別	売上前年比	寄与度	トレンド
総額	-11.7	—	12か月連続マイナス
紳士服・洋品	-22.0	-1.7	11か月連続マイナス
婦人服・洋品	-13.7	-2.8	7か月連続マイナス
子供服・洋品	-9.0	-0.2	6か月連続マイナス
その他衣料品	-19.5	-0.5	10か月連続マイナス
衣料品	-15.7	-5.2	7か月連続マイナス
身のまわり品	-10.5	-1.4	11か月連続マイナス
化粧品	-10.1	-0.5	3か月連続マイナス*
美術・宝飾・貴金属	-22.9	-1.2	6か月連続マイナス*
その他雑貨	-13.5	-0.9	9か月連続マイナス*
雑貨	-15.3	-2.7	10か月連続マイナス
家具	-16.3	-0.3	11か月連続マイナス
家電	-33.7	-0.2	14か月連続マイナス
その他家庭用品	-21.5	-0.9	9か月連続マイナス
家庭用品	-21.3	-1.4	9か月連続マイナス
生鮮食品	-11.1	-0.4	6か月連続マイナス*
菓子	-8.5	-0.7	前年比較を開始した2007年1月以降初のマイナス*
惣菜	-11.5	-0.6	11か月連続マイナス*
その他食料品	-2.9	-0.2	2か月ぶりマイナス*
食料品	-7.8	-1.9	5か月連続マイナス
食堂喫茶	-11.5	-0.3	4か月連続マイナス
サービス	17.7	0.2	4か月連続プラス
その他	48.0	0.9	6か月連続プラス
商品券	-29.2	-0.7	12か月連続マイナス

(注) 化粧品、美術・宝飾・貴金属、その他雑貨、生鮮食品、菓子、惣菜、その他食料品については2006年1月から細分化したため、2007年1月からのトレンド

お問い合わせは、日本百貨店協会 森・関・西田まで

TEL 03-3272-1666 ホームページアドレス <http://www.depart.or.jp>